

向精神薬保管用カード開錠引出し

7-8370-01

取扱説明書



目次

安全上のご注意	2	電池の交換方法	10
製品の特徴	3	困ったとき	11
付属品	3	緊急破錠の方法	12～13
各部の名称と働き	4～5	お手入れ方法	13
設置方法	6～8	仕様	13
操作方法	8～9	保証書	14

安全上のご注意



警 告

次の各警告は、人体に影響を及ぼすか損害が生じる恐れがありますので、本製品の設置・移動・運用にあたり必ずお守りください。

- 付属の固定金具を使用し、しっかり固定した状態でご使用ください。
- 濡れた手で使用しないでください。
- 危険物、生もの、生物等を収納しないでください。
- 開いている引き出しに衝突または接触し、怪我や物が破損する恐れがありますので、施錠・解錠操作時以外は常に引き出しは閉じた状態にしてください。



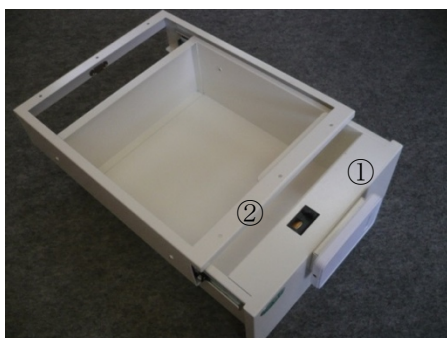
注 意

次の各注意は、故障の原因になりますので必ずお守りください。

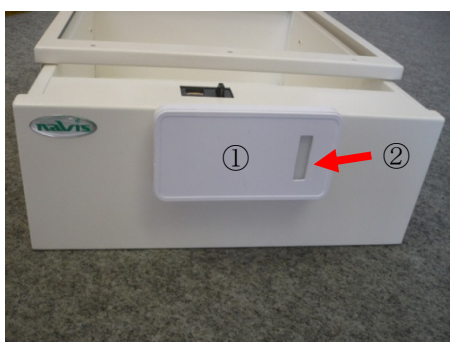
- 高温・多湿・塵埃・ガス腐食等を伴う環境(塩・酸・塩基等)での使用は避けてください。
- 激しく振動する場所での使用や保管はしないでください。
- 湿気の多い所での使用や保管はしないでください。
- 任意で破錠するとき以外は、本製品を絶対分解しないでください。
- 付属の解錠カードは、本製品の中に収納しないでください。
- 認証部が他の物の衝突等により破損しない様、取り付け位置に気を付けてください。

本製品は、防水性、耐火性、耐衝撃性及び工具等による破錠防止を保証するものではありません。

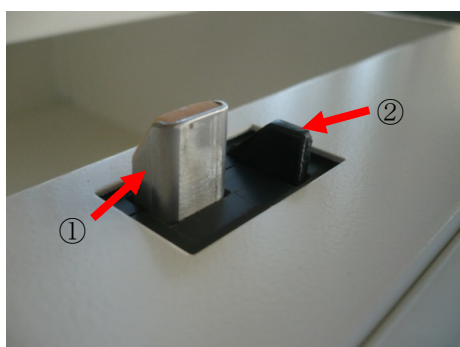
各部の名称と働き



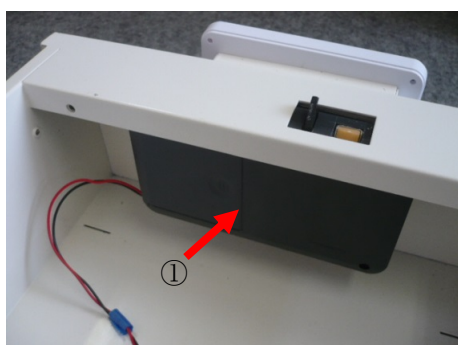
- ①引き出し本体
収納品を収納します。
- ②引き出しベース
引き出し本体を机等に装着するベース部です。



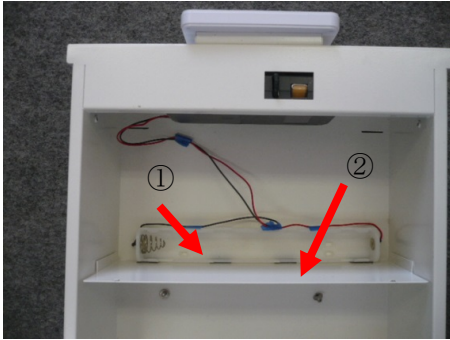
- ① 認証部
「利用カード」、「解錠カード」をかざし、解錠作動させます。
- ②LED 表示部
認証システムの状態により、無点灯、赤色、青色、緑色に点灯します。



- ①デッドボルト
認証システムの施錠作動により飛び出し、引き出しを開けられない状態にします。また、引き込めば引き出しを開けることができます。
- ②リミットスイッチ
引き出しの開け閉めの状態をモニターしています。



- ①機構部
認証システムの電子基板やデッドボルトを作動させる機構部が入っています。



①電池フォルダー

電池を装着します。

②電池フォルダーカバー

機構部と電池フォルダーの隔離壁です。

設置方法

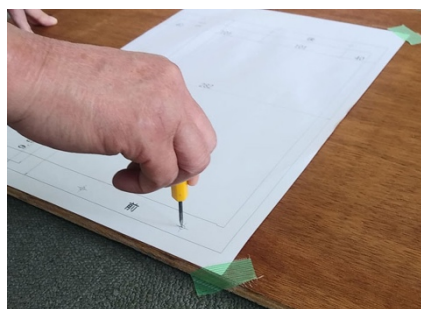
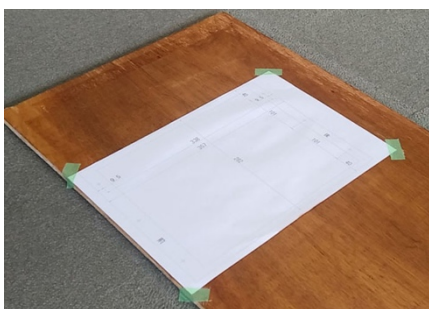
1. 机等への取り付け孔の加工

(1) 木質机等への取り付け

付属の引き出しベース取り付け用テンプレートを使用し、取り付け孔の加工をします。

* 机等の板厚は、25 mm以上必要です。

- ①引き出しベース取り付け用テンプレートを、本製品を取り付ける机等の天板の裏側にテープ等で留め、孔開け位置にマーキングします。



- ②マーキング部分に孔開け加工します。

(2) 金属製机等への取り付け

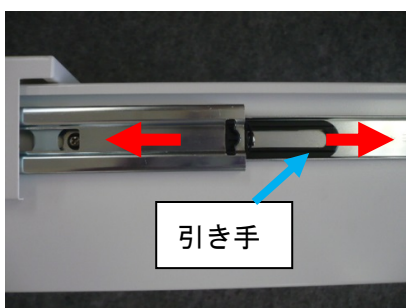
机等の形状・材質等により取り付け方法が異なりますので、販売店にお問い合わせください。

2. 引き出しベースの取り付け

本製品を机等に固定するための引き出しベースを取り付けます。

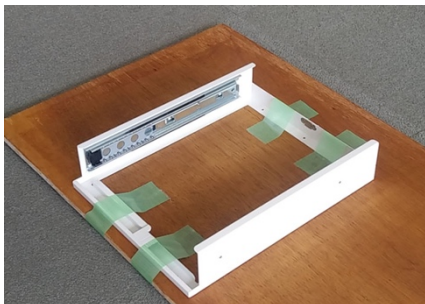
- ①引き出し本体から引き出しベースを外します。

引き出しベースをスライドさせ、写真で示す引き手部分と引き出しベース側のレールをそれぞれ矢印方向に引き、引き出し本体のレールから外します。



左右同じ構造になっていますので、もう片方も同様に引き出し本体のレールから外します。

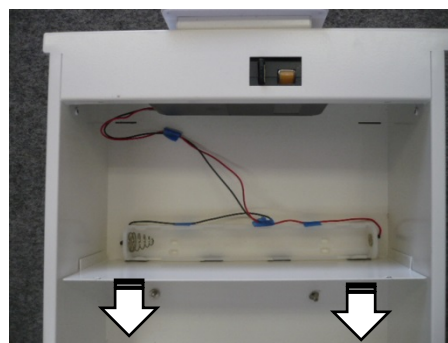
- ②机等に開けた取り付け孔と引き出しベースのネジ通しの開口に合わせ引き出しベースをネジで固定します(木質機には付属の木ネジを使用)。取り付け孔の変形や引き出しベース部落下を防ぐため、引き出しベースを板面に養生テープ等で仮留めします。引き出しベースを固定したら仮留めした養生テープ等を剥がしてください。



3. 電池の装着

本製品出荷時には電池は付属していませんので、単2型アルカリ乾電池4本と「解錠カード」を用意してください。

- ①矢印で示す電池フォルダーカバーを留めている2本のネジを外し、電池フォルダーカバーを引き出し、電池フォルダーに電池を装着できる状態にします。



電池フォルダーカバーは、水平に引き出すと外せます。

- ②電池フォルダーの極性マークを確認し電池を装着してください。

電池を装着し、通電すると認証ユニットが鳴動(ドレミファソ、ピッ)し、その後、引き出し本体を引き出しベースに装着し、引き出しが閉じた状態になるまで鳴動(ピッ)が連続します。

- ・鳴動中または鳴動後も引き出しの開閉状態をモニターするリミットスイッチを押下しないように気を付けてください。
- ・リミットスイッチを押下してしまった場合、デッドボルトが飛び出し、引き出しを閉められなくなります。この場合、「解錠カード」をかざしてデッドボルトを引き込ませてください。再度デッドボルトが飛び出した場合も同じようにしてください。

- ③電池フォルダーカバーをネジで留めてください。
- ④引き出し本体を机に取り付けた引き出しベースにはめ込み、引き出しを閉じてください。引き出しを閉じれば、リミットスイッチが押下され、電池装着時の鳴動が消えます。
- ⑤「解錠カード」をかざし、認証システムをリセットさせてください。リセットをおこなうと、デッドボルトが引き込み5秒後にデッドボルトが飛び出し施錠状態になります。



以上でご使用前のセッティング完了です。

操作方法

本製品は、引き出しを閉めることにより施錠され、自動で施錠監視をおこないます。引き出しを開けるときは、認証部に「利用カード」をかざすことにより認証部が施錠セーブモードから解錠作動します。

(1) 引き出しを開ける(解錠)

引き出しが閉じている状態では認証部が施錠セーブモード(LED無点灯状態)になっていますので、「利用カード」で引き出しを開けます。

①「利用カード」を認証部にかざします。

「利用カード」を認証すると認証部の青色LEDが点灯し起動状態になり、併せて鳴動(ドレミ)し青色LEDが緑色LED点灯に変わります。

②取手を兼ねている認証部を手前に引けば引き出しを開けることができます。

認証部の緑色LED点灯中(5秒)以内に引き出しを開けてください。引き出しを閉じたまま5秒経過すると自動的に施錠されますので、開ける時は再度「利用カード」を認証部にかざしてください。

ご注意

- ①認証部と連携の取れていない「利用カード」をかざすと青色LEDが点灯し、併せてエラー音が1回鳴動(ピッ)しますので、本製品と連携の取れている「利用カード」をかざしてください。

- ②引き出しを1分以上開けたままにすると赤と緑のLEDが交互に点灯し、併せてアラートが30秒間鳴動（ピロピロピロピロ・・・）します。その後は緑色と赤色のLEDが交互に点滅し続けます。
- ③この状態を解除するには「解除カード」をかざしてください。
青色LED点灯と併せて鳴動（ミードレミ）し解錠されますので、いったん引き出しを閉じてください。
- ④「解除カード」をかざしても引き出しを閉じずにその後30秒経過すると赤と緑のLEDが交互に点灯し、併せてアラートが30秒間鳴動します。その後は緑色と赤色のLEDが交互に点滅し続けます。さらに30秒経過する毎に鳴動を繰り返しますので引き出しを閉じてください。
- ⑤引き出しを1分以上開けたままにし、通常の利用状態に戻すには「解除カード」のみしか反応しませんのでご注意ください。

（2）引き出しを閉める（施錠）

引き出しを閉めるとリミットスイッチが施錠を感知し、デッドボルトが飛び出し引き出しが施錠され、施錠セーブモードになります。

- ①引き出しを開けたら、1分以内に閉じてください。
ご注意事項は、（1）引き出しを開ける（解錠）のご注意①～⑤を参照してください。
- ②誤作動や未施錠の原因になりますので、引き出しは完全に閉めてください。

電池の交換方法

施錠セーブモード状態で、認証部の青色 LED が点滅（電池消耗サイン）すると電池の交換時期を示していますので、以下の手順で早めに電池を交換してください。

（１）電池消耗サイン時の電池交換方法

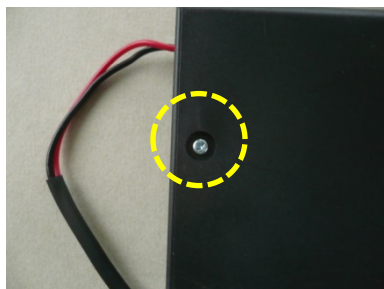
電池の交換は、「設置方法 3. 電池の装着」を参照してください。

なお、電池消耗サインは、電池が完全に消耗するまで点灯し続けます。

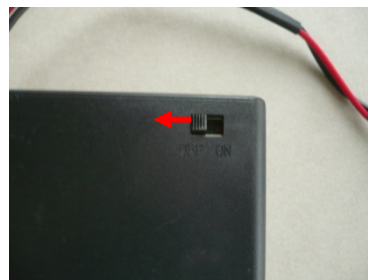
（２）完全消耗時の交換

施錠セーブモード状態で、電池消耗サインが点滅しなくなった場合、電池が完全に消耗しており、「利用カード」や「解錠カード」で引き出しを開けることができませんので、以下の手順で電池を交換してください。

- ①外部電源用電池フォルダーのネジを外して蓋を開け、極性を確認して新しい電池を装着します。このとき、外部電源用電池フォルダーのスイッチを OFF にしてください。



ドライバーは#1 型を使用してください。



スイッチを OFF にします。

- ②外部電源用電池フォルダーのプラグを認証部の外部電源ジャックに差し込み、外部電源用電池フォルダーのスイッチを ON に切り替えて電源供給します。



- ③認証部に「解錠カード」をかざし解錠して引き出しを開けます。
- ④引き出しを開けたら外部電源ジャックからプラグを抜いてください。
- ⑤電池フォルダーカバーのビスを外し、電池フォルダーを取り出し電池を交換します。
電池の交換は、「設置方法 3. 電池の装着」を参照してください。

困ったとき

正常に動作しない場合は、本書記載の使用方法をご確認のうえ、以下の操作をお試してください。

◇「利用カード」や「解錠カード」をかざしても何も反応しないとき

- ・電池が完全に消耗している可能性がありますので、電池交換をお試してください。

◇認証部に「利用カード」をかざしたらエラー音（ピッ）が鳴動し、青色 LED が点灯したとき

- ・「利用カード」を取り違えている可能性がありますので、本製品と連携している「利用カード」でお試してください。

◇デッドボルトが引っかかるとき

- ・収納品の詰め込み過ぎにより、収納品がデッドボルトに干渉している場合がありますので、引き出しを開け収納品を出してから施錠・解錠をお試してください。

◇閉める前にデッドボルトが出てしまったとき

- ・収納品の出し入れのときに、リミットスイッチを押下し施錠モードになったためデッドボルトが出てしまったと考えられますので、認証部に「利用カード」をかざし、解錠してデッドボルトを引き込めてください。

上記操作で改善されないとき、または以下の症状のときは販売店または弊社カスタマー相談センターにご連絡ください。

◇カードを紛失または破損したとき

◇認証部を破損させてしまったとき

◇外部電源でも動作しないとき

◇認証部に破損があり動作しないとき

緊急破錠の方法

困ったときの対応で改善されず、緊急で収納品を取り出したいときは、破錠して収納品を取り出してください。なお、以下の方法で破錠しても本製品を再利用できる場合がありますので、再利用を希望する場合は販売店にご相談ください。

- ①認証部のカバーの隙間にマイナスドライバーを差し込み、90度位右に回して認証部カバーを分離します。認証部カバーを分離すると、認証部カバーと認証部の基板を繋ぐ配線が出てきますので、再利用を希望する場合は配線と基板を傷めないように注意してください。



- ②下写真で示す認証部と機構部を繋ぐ配線を引き抜いてください。このとき配線全体を掴まみ、軽く揺すりながら少しずつ引き抜いてください。

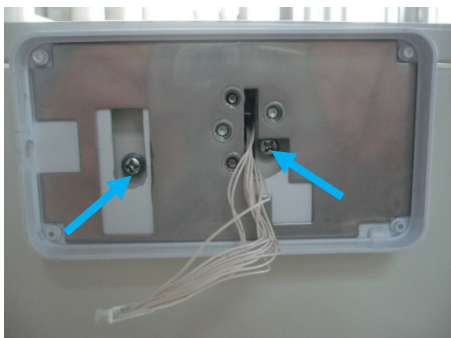


配線を引き抜きます。

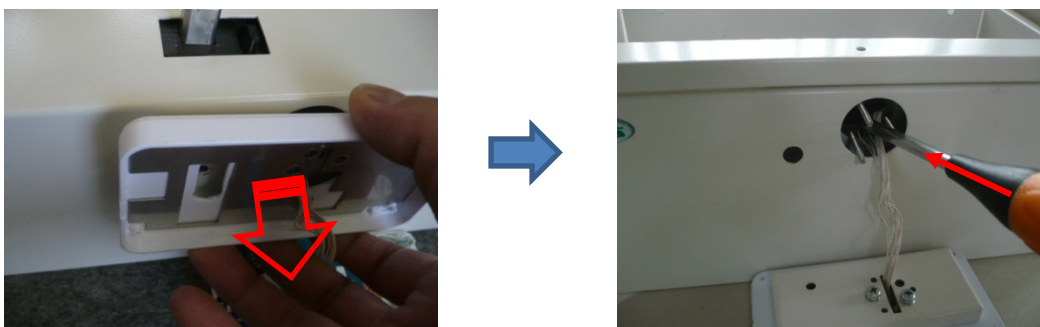


配線を引き抜いた状態

- ③引き出し内側の認証部本体を留めているネジを外します。認証部カバーを分離すると引き出しと認証部本体を留めているネジを確認することができますので、ネジを回し外してください。



- ④ネジを外したら、認証部を手で引き抜き、ドライバー等で機構部を押し込んで、引き出しと認証部本体を分離させてください。この状態で機構部とデッドボルトが一緒に外れ引き出しを開けることができます。



* ドライバー等で機構部を押し込むとき、機構部の電子部品を突かないように注意してください。

- ④引き出しを開け収納物を取り出した後に、開いている引き出しに衝突または接触し、怪我や物が破損しない様、引き出しをテープ等で固定してください。

お手入れ方法

- ・ 本製品が汚れた場合は、よく絞った布で水拭きしてください。
- ・ 製品が故障する恐れがありますので、アルコール等の揮発性洗浄剤での清拭はしないでください。

仕様

電源	DC6V 単2型アルカリ電池4本使用
錠システム	MiFare 対応カードタッチ式電子錠
本体寸法	280mm (W) × 120mm (H) × 350 mm (D) (認証部は含まず)
本体重量	約 4.7Kg (本体取り付けベースを含む)
収容量	約 8.1ℓ
収容物総重量	約 5Kg まで (本体を木質の机等に木ネジで固定した場合)

Made in japan

製品保証について

保証書

本製品は厳正な検査を経て出荷されておりますが、万一保証期間内に下記保証規定（１）に基づく正常な使用状態での故障の際は下記保証規定により修理いたします。

品名	_____
型式	_____
保証期間	お買い上げ日より1年間
お買上日	年 月 日
お客様	様
ご住所	TEL. _____
取扱店名	担当者印
住所	TEL. _____

▲アズワン株式会社

<保証規定>

- （１）弊社商品を、当該商品の取扱説明書所定の使用方法及び使用条件、あるいは、当該商品の仕様または使用目的から導かれる通常の使用方法及び使用条件の下で使用され故障が生じた場合、お買い上げの日より一年間無償修理いたします。
- （２）次の場合、保証期間中でも有償修理とさせていただきます。
 - ・誤使用、不当な修理・改造による故障。
 - ・本品納入後の移動や輸送あるいは落下等による故障。
 - ・火災、天災、異常電圧、公害、塩害等外部要因による故障。
 - ・車両・船舶等での使用による故障。
 - ・消耗部品、付属部品の交換。
 - ・本保証書の字句を訂正した場合、購入年月日・購入店の記入がない場合、及び保証書の提示がない場合。
- （３）ここで言う保証とは、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害は、ご容赦頂きます。
- （４）本保証書は日本国内においてのみ有効です。

商品についてのお問い合わせは

カスタマー相談センター

TEL. 0120-711-875
FAX. 0120-700-763

問合せ専用URL <https://help.as-1.co.jp/q>

修理・校正についてのお問い合わせは

修理窓口

TEL. 0120-788-535
FAX. 0120-788-763

問合せ専用E-mail repair@so.as-1.co.jp

受付時間 午前9時～12時、午後1時～5時30分 土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません。

2019年 11月